

# 名古屋大学 国際交流会館 レジデント・アシスタント(RA)

## 1. RA とは

名古屋大学には、来日したばかりの留学生が最初の約半年を過ごす4つの宿舎(国際交流会館)があります。<sup>\*1</sup> 各宿舎に複数名の RA(レジデント・アシスタント)が住んでおり、居住者が安心して快適な生活を送ることができるよう、日々の生活を支援したり、宿舎運営のサポートをしたりしています。

会館名	居室数	RA
インターナショナルレジデンス東山	137 室	5 名
インターナショナルレジデンス山手	216 室	7 名
インターナショナルレジデンス妙見	93 室	4 名
インターナショナルレジデンス大幸	228 室	7 名

<sup>\*1</sup> レジデンス大幸には、日本人学生も入居しています。

## 2. RA の役割と活動内容

RA は、居住者と日本社会・日本の文化、宿舎を管理する大学をつなぐ役割を担っています。その活動は「居住者の生活支援」「居住者の交流促進」「安心・快適な環境作り」で成り立っています。

具体的には以下のような活動があります。

### 【居住者の生活支援】

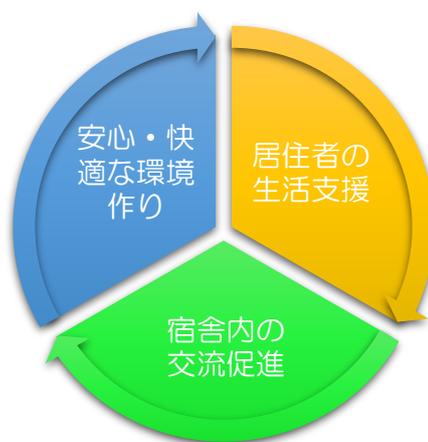
- ・入居時の手続きのサポート (3・4月、9・10月)
- ・入居オリエンテーションの実施 (通常3・4月、9・10月)
- ・居住者からの質問や相談への対応、役立つ情報の提供 (通年)

### 【居住者の交流促進】

- ・交流促進のためのイベント企画・運営 (通年)
- (季節に合わせたイベント、料理持ち寄りパーティ、映画鑑賞会など)

### 【安心・快適な環境作り】

- ・夜間(夜10時～朝8時頃)までの宿舎待機(必ず1名以上のRAが宿舎にいますようにしています。運用の仕方、朝の待機終了の時間は宿舎によって異なります。)



- ・夜間、事務室閉室時や緊急時の居住者対応  
(備品の貸出、施設の施錠・開錠、病院対応など)
- ・生活指導(騒音やごみの出し方など)

#### 【その他】

- ・定期的に行われる、宿舎内の RA ミーティングと RA 全体ミーティングへの参加
- ・年 6 回の研修会への参加(テーマ:異文化理解、救急対応、災害時対応など)
- ・宿舎運営にかかわる大学教職員や管理人との連携

この他に、RA 活動を改善するためのワーキンググループに参加してもらうこともあります。

### 3. RA に求められること

毎年、現在活動中の RA が退寮する 3 か月ほど前から新 RA の募集を開始します。また、年度途中で欠員が生じる場合は、その都度募集します。RA に採用されると、1 年ごとに審査を経て更新し、最長 5 年務めることができます。

書類審査、および面接によって選考が行われます。「5. 募集方法」をご覧ください。

#### 【応募条件】

- ①2022 年度 4 月時点で学部 3 年生以上であること
- ②交流や留学生支援に関心があり、居住者と良い関係を築く意思がある人
- ③日本語および英語で円滑にコミュニケーションができる人  
\*日本人学生だけでなく、留学生も RA になることができます。ただし、管理人や大学教職員とのやりとりはすべて日本語で行われるため、高い日本語能力が求められます。
- ④積極的に活動に取り組める人。RA 活動のために時間を取ることができる人。

#### 【RA に求める資質】

私たちが RA に求める資質は以下のようなものです。当初から全てを兼ね備えている必要はありません。RA 活動を通じて成長する可能性のある方もふさわしいといえます。国際教育交流センターアドバイジング部門や先輩 RA のサポートがあります。関心のある方はぜひ応募してみてください。

#### ○協力する姿勢と責任感

RA の活動は基本的に複数人で協力して行います。自分にできること、できそうなこと、やってみたいことを見つけて、積極的に活動にかかわってください。得意・不得意な部分を互いにカバーし合ってください。また、強い責任感を持って、自分の役割を果たしてください。

#### ○コミュニケーション力と違いを受け入れられる心

RAになると、世界中から集まった多様な居住者たちと共に生活することになるため、RAもカルチャーショックや戸惑いを覚えることがあります。語学力だけでなく、相手を尊重し受け入れる心や学ぶ姿勢、違いを楽しむ心を持つことが大切です。また、明るく、すぐ打ち解けられる人だけがコミュニケーション力が高いわけではありません。あなたらしい方法で、何かあったら「あの人に聞いてみよう、相談してみよう」と思ってもらえる存在になってください。

さらに、RA活動を行っていく上では他のRA、宿舎運営にかかわる大学教職員や管理人など、多くの人と関わることになります。相談できる関係づくり、交渉力、報・連・相もとても大切です。

#### ○実行力と改善する力

入居オリエンテーションやイベントを行う際には、自分たちで企画、準備、実施を行います。先輩RAから学んだり、関係教職員と意見交換や相談をしながら、これらを自らの手で実行する力を身に付けてください。また、様々な視点からふりかえり、次の活動をより良いものにしようとする姿勢が望まれます。

## 4. 生活費、各宿舎の設備

・RA活動に対する報酬はありませんが、毎月の宿舎費の支払いが免除されます。

(共益費、光熱水料等の支払いは必要です。)

・インターナショナルレジデンス大幸は、入居時に居住期間に関わらず別途15,000円の「退居補償費」の支払いが必要です。

・各宿舎の設備については以下の大学Webページをご確認ください。

<http://www.nagoya-u.ac.jp/international/inter/study-abroad/housing/index.html>

※インターナショナルレジデンス大幸は、退去補修費(返金不可)が必要です。

現在レジデンス大幸に入居されている方が他の宿舎RAとなった場合も、補修費が必要となります。

不明点は以下連絡先までお問い合わせください。

## 5. 応募方法

以下の書類を作成し、メールで提出してください。

**締切:2022年2月14日(月)午前9時**

① 履歴書(押印不要、写真添付)

② 志望理由書(次頁参照)

提出先: 学生交流課 細川 秀男

[iess@adm.nagoya-u.ac.jp](mailto:iess@adm.nagoya-u.ac.jp)